

有機農業実践講座秋冬野菜の有機栽培（2016）

講師紹介

木嶋 利男（きじま としお）

1948年、栃木県生まれ。東京大学農学博士。栃木県農業試験場生物工学部長、自然農法大学校長を経て、現在は、一般社団法人自然農法文化事業団理事、有機農業参入促進協議会参与。有機農業、伝承農法などの研究・実証を行っている。著書に『「育つ土」を作る家庭菜園の科学』『伝承農法を活かす家庭菜園の科学』（講談社）『プロに教わる家庭菜園の裏ワザ』、『農薬に頼らない家庭菜園 コンパニオンプランツ』『伝承農法に学ぶ野菜づくり こんなに使えるコンパニオンプランツ』『伝承農法を活かす 野菜の植えつけと種まきの裏ワザ』（家の光協会）『プロに教わる 安心! はじめての野菜づくり』（学研） などがある。

山下 一穂（やました かずほ）

1950年、高知県生まれ。28歳まで東京でドラマラーとして活動。その後帰郷し、高知市内で学習塾を経営。1998年に本山町にて新規就農。2003年12月「超かんたん・無農薬有機農業」（農村報知新聞社）を出版。趣味は山（狩猟）と海、川（釣り）であるが、多忙につき、しばらく遠ざかっている。山下農園代表。NPO法人有機農業参入促進協議会代表理事。著書に『超かんたん無農薬有機農業—全公開!プロ農家の栽培技術』（南の風社）『無農薬野菜づくりの新鉄則』（学研） がある。

千葉 康伸（ちば やすのぶ）

1977年、神奈川県生まれ。大学卒業後、東京で、金融関係のSE（システムエンジニア）として勤務。年を取っても働いていける、資格ではない「手に職」をつけられる有機農業での就農を決意し、30歳で退社。有機のがっこう「土佐自然塾」、「山下農園」で合計2年間研修。2009年、神奈川県愛甲郡愛川町で就農。夫婦で1.7haの畑を耕し、1シーズン15~20品目、年間約40品目の野菜を栽培。主な出荷先は、スーパー福島屋、鈴廣のレストラン、やまゆり生協。